

実技協・実験動物福祉部主催

～松山大会イベントのお知らせ～

『グループワークの実践』 動物実験をどう伝えるか？

開催日時: 令和元年 10 月 26 日(金) 13:00～15:00

開催場所: 松山コミュニティセンター2 階 展示室 2 『Well-being ひろば』

司会進行: 実験動物福祉部員 中野洋子(アステラス製薬株)

実験動物福祉部では本年の松山大会において、2017 年山形大会のシンポジウムで打越綾子先生よりご講演いただいた「一般市民は動物実験をどうみているか」のアンケート結果を基に、私たち技術者が動物実験を一般市民の方々にどのように伝えていけるのか？をグループワークを通じて共に考えるイベントを開催いたします。このグループワークは、昨年アステラス製薬株焼津事業場動物実験委員会において動物福祉のフォローアップ教育として動物実験に関わる方々を対象に実施された内容を実際に体験してみようという試みでもあります。

動物実験に関わる技術者や研究者が、まだまだ自身の仕事を周囲の人にも話せないという葛藤を持っている現状があります。一方で、US や EU では動物実験の詳細な方法やその実施によって得られた科学的な貢献について、一般の方々に正しく知らせる活動が大きく広がっています。

色々な機関からの参加者が集まって話し合う中で、一般の方々に動物実験について伝えるための新たなアイデアが生まれるかもしれません。是非、多数の皆さんからの応募をお待ちしております。

募集人員: 最大 50 名(先着)

募集人数が多い場合には、できるだけ多くの所属施設参加者と交流する目的で、多少の調整をさせていただくことがございます。

参加資格: ①～③の全てを満たす方

- ①実技協松山大会に事前参加登録完了されている方
- ②事前学習を確実に実施して参加できる方
- ③当日必ず参加できる方

募集開始: 2019 年 8 月 13 日(火)～

応募方法: e-mail にて以下を記載下さい(代理送信可)。

氏名, 所属, 連絡先(アドレス, TEL)ならびに事前参加登録が確認できる PDF を添付下さい。

応募先: aokamoto@iexas.med.osaka-u.ac.jp

(実験動物福祉部長・岡本 明 宛)

参加決定連絡: 決定者に福祉部長よりその旨連絡を行う。